

インフルエンザ週報 2015年 第3週 (1月12日～1月18日)

岡山県は『インフルエンザ警報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

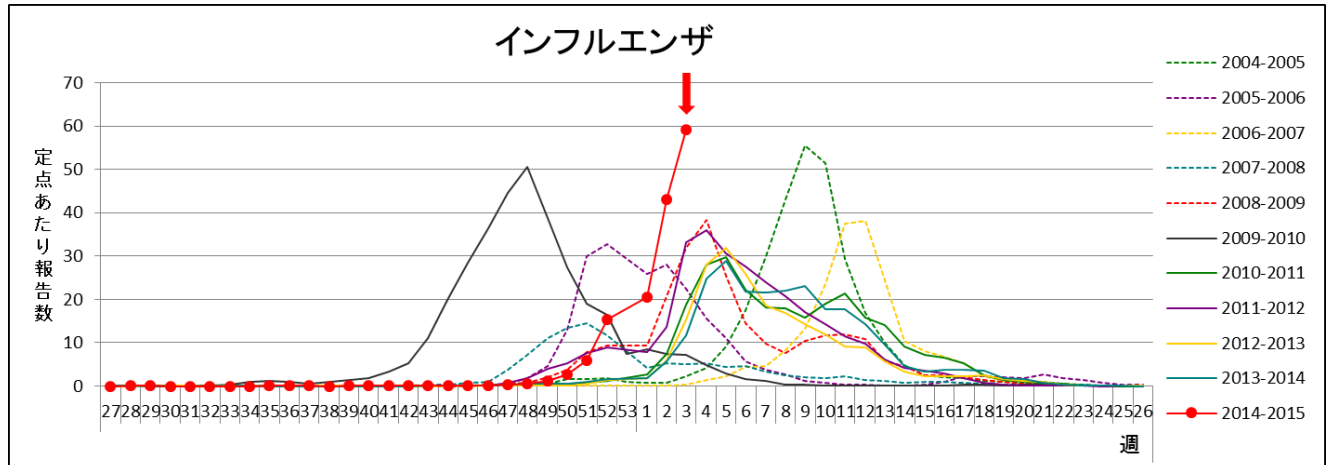
○インフルエンザは、県全体で4974名（定点あたり42.99 → 59.21人）の報告があり、前週より大きく増加しました。

○インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業は138施設でありました。

○インフルエンザによる入院患者15名の報告がありました。

【第4週 速報】

○インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が221施設でありました（1月19日～21日）。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で4974名（定点あたり42.99 → 59.21人）の報告があり、前週より大きく増加しました（84定点医療機関報告）。定点あたり報告数は、2週連続で大きく増加しており、過去10年間でもっとも多い状態になっています。岡山県は、1月15日『インフルエンザ警報』を発令し、広く注意を呼びかけています。

地域別では、倉敷市（100.69人）、岡山市（56.05人）、真庭地域（53.00人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、全ての地域で大きく増加しました。発生レベル3の地域は、新たに備北地域が加わり、全地域となりました。

新学期の始まりとともに、学校等の臨時休業の報告は前週（2施設）より大きく増加し、第3週は138施設から報告がありました。また、第4週（1/19～）も多数報告されていることから、幼稚園・小学校・中学校などで集団生活をしている年齢層での感染拡大が懸念されます。『外出後や食事前の手洗いを徹底する』『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する』『十分な睡眠を取る』など、さらなる感染予防に努めてください。また症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

◆インフルエンザは流行期に入っています。 さらなる感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな？という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 周りの人にうつさないように、「咳エチケット」を心がけましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	4974	▲	備 中	患者数	618	▲
	定点あたり	59.21			定点あたり	51.50	
岡山市	患者数	1233	▲	備 北	患者数	201	▲
	定点あたり	56.05			定点あたり	33.50	
倉敷市	患者数	1611	▲	真 庭	患者数	159	▲
	定点あたり	100.69			定点あたり	53.00	
備 前	患者数	686	▲	美 作	患者数	466	▲
	定点あたり	45.73			定点あたり	46.60	

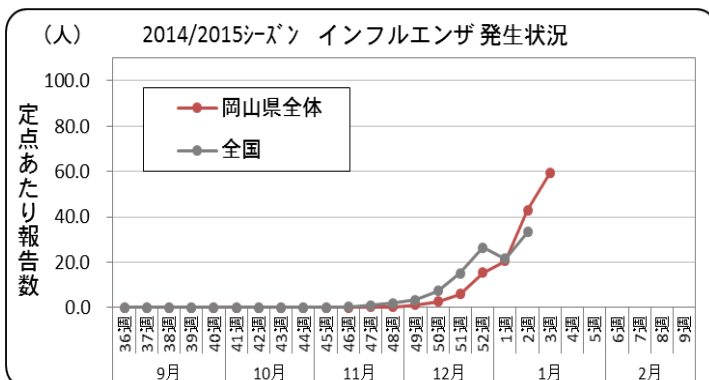
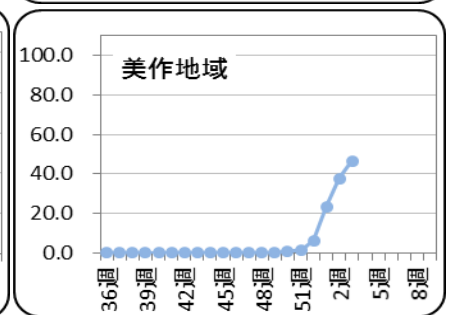
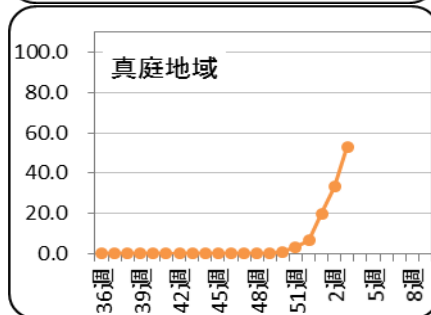
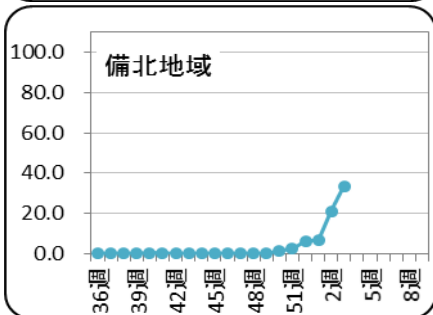
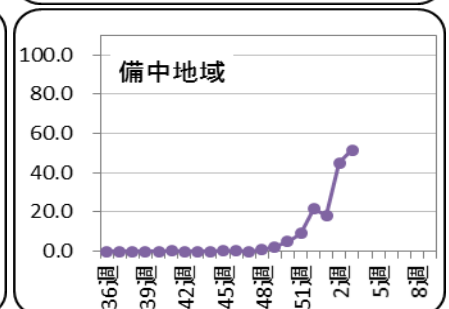
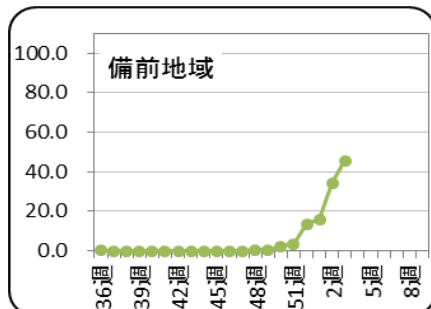
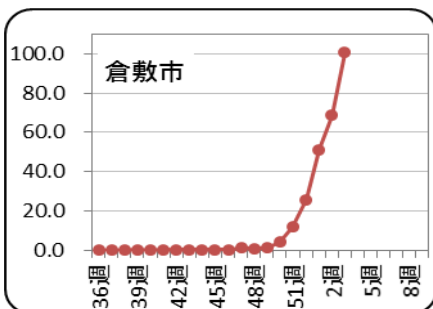
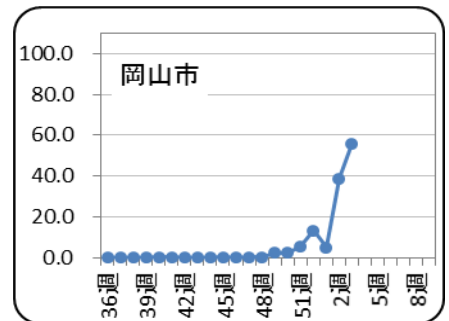
【記号の説明】 前週からの推移： 2倍以上の減少 ↓ 1.1～2倍未満の減少 ▼ 1.1未満の増減 ▲
 1.1～2倍未満の増加 ▲ 2倍以上の増加 ↑

インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

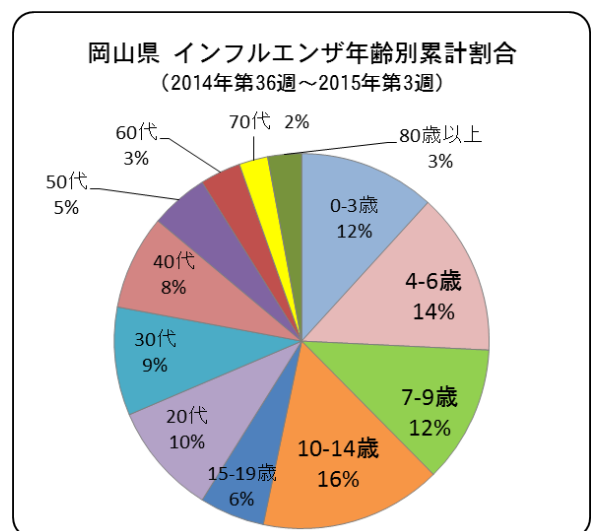
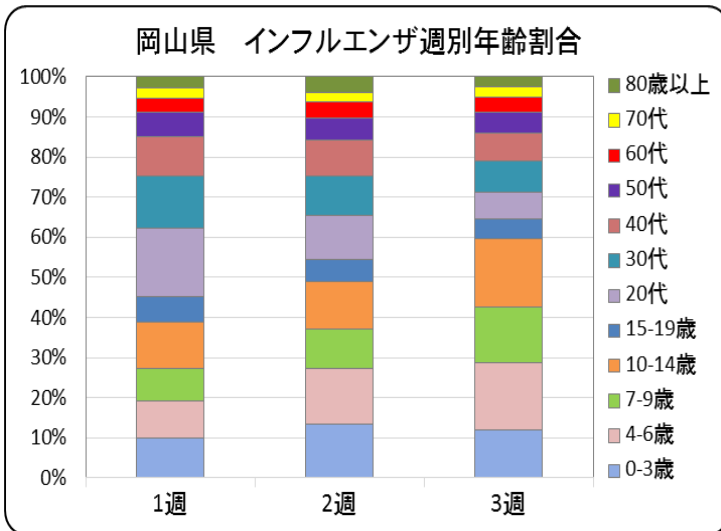
レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10以上 30未満
レベル1		報告なし
基準値		基準値
0 < 10未満		0



全国集計第2週（1/5～1/11）によると、全国の定点あたり報告数は33.28人であり、前週（21.46人）よりも増加しました。都道府県別では、宮崎県（76.42人）、沖縄県（62.98人）、熊本県（57.23人）の順で定点あたり報告数が多くなりました。42都府県で前週の報告数よりも増加がみられましたが、5道県では減少がみられました。

2. 年齢別発生状況

新学期の始まりとともに、幼稚園・小学校・中学校などで集団生活をしている年齢層の割合が増加しています。今シーズン（2014年9月1日～）年齢別累計割合は、10-14歳 16%、4-6歳 14%、0-3歳及び7-9歳 12%の順で報告数が多くなっています。



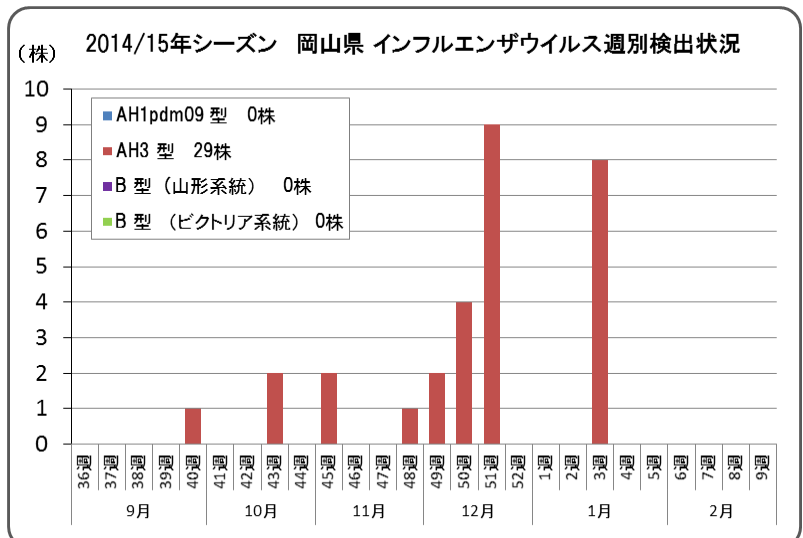
3. インフルエンザウイルス検出状況

第3週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、8株でした。

今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が29株（100%）となっています。

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 1578株（96.5%）、B型 38株（2.3%）、AH1pdm09型 14株（0.9%）、A型亜型不明 4株（0.2%）、C型 1株（0.1%）でした。（2015年1月22日現在）

[（インフルエンザウイルス分離・検出速報
（国立感染症研究所））](#)



【第3週判明分】

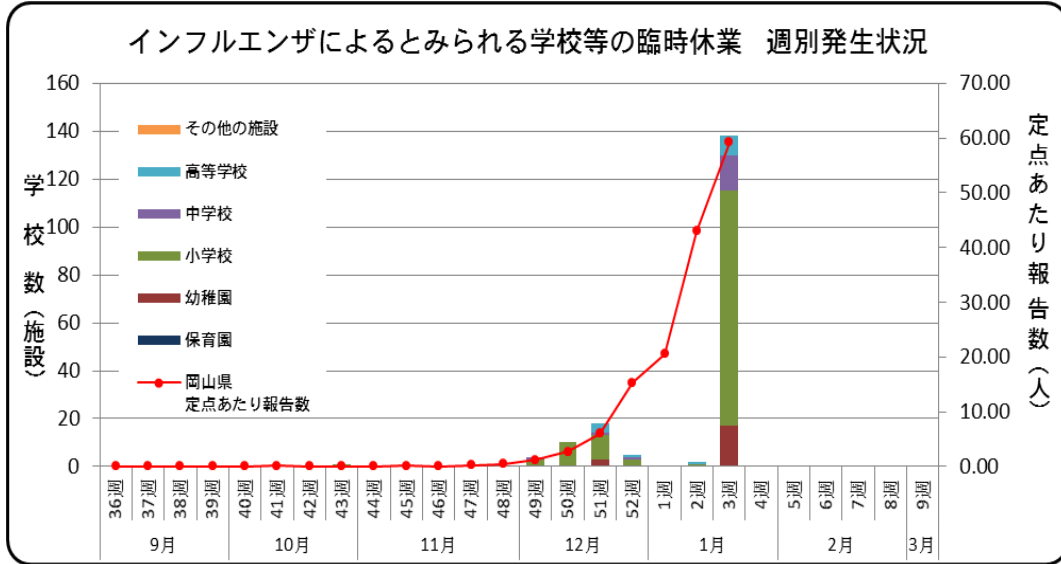
ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/14	備北	90代	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/14	備北	90代	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/14	備北	90代	女
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/14	備北	90代	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/13	備前	中学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/13	備前	中学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/13	備前	中学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12～1/18)	2015/1/13	備前	中学生	女

4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 138 施設でありました。

【第3週 臨時休業施設数】

▽岡山市 61 ▽倉敷市 26 ▽津山市 16 ▽矢掛町 5 ▽玉野市 4 ▽井原市 4 ▽勝央町 4
 ▽真庭市 3 ▽瀬戸内市 2 ▽赤磐市 2 ▽浅口市 2 ▽笠岡市 2 ▽総社市 1 ▽新見市 1
 ▽和気町 1 ▽早島町 1 ▽里庄町 1 ▽美咲町 1 ▽吉備中央町 1



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	2241	2937	1816	2345	138	178	3	4	40	51	95	123	H26.10.21
岡山市	1149	1353	898	1054	61	72	—	—	11	13	50	59	H26.12.1
倉敷市	412	643	356	538	26	36	0	1	7	9	19	26	H26.10.21
備前地域	89	137	80	114	10	13	—	—	3	5	7	8	H26.12.9
備中地域	193	386	160	305	16	30	1	1	11	14	4	15	H26.12.8
備北地域	15	15	11	11	1	1	—	—	—	—	1	1	H27.1.16
真庭地域	42	62	41	53	3	5	—	—	2	4	1	1	H26.12.16
美作地域	341	341	270	270	21	21	2	2	6	6	13	13	H27.1.13

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2) 臨時休業施設数の内訳

第3週：138施設

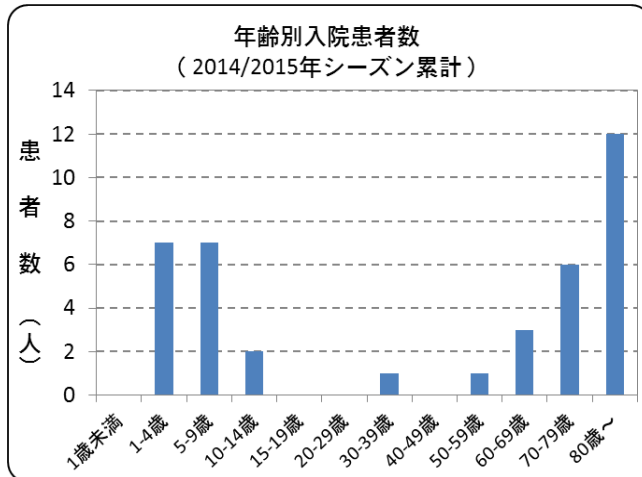
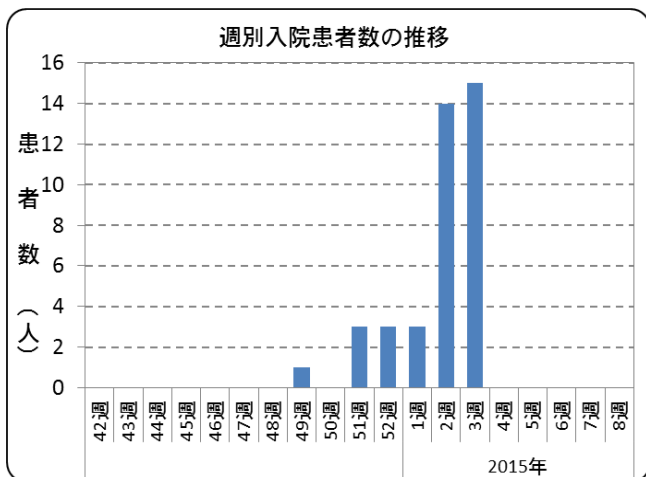
累計：178施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	17	20	98	126	15	18	8	14	—	—

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、15名（1～4歳 1名、5～9歳 5名、10～14歳 1名、50～59歳 1名、60～69歳 1名、70～79歳 2名、80歳以上 4名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずとうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



【第 3 週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数		1	5	1					1	1	2	4	15
ICU入室											2		2
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査 (予定含)											1	1	2
頭部 MRI 検査 (予定含)				1									1
脳波検査 (予定含)													
いずれにも該当せず		1	5						1	1		3	11

* 重複あり

【2014年9月1日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数		7	7	2			1		1	3	6	12	39
ICU入室											3		3
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査 (予定含)		1								1	3	1	6
頭部 MRI 検査 (予定含)		1		1							2		4
脳波検査 (予定含)		1									1		2
いずれにも該当せず		6	7	1			1		1	2	1	11	30

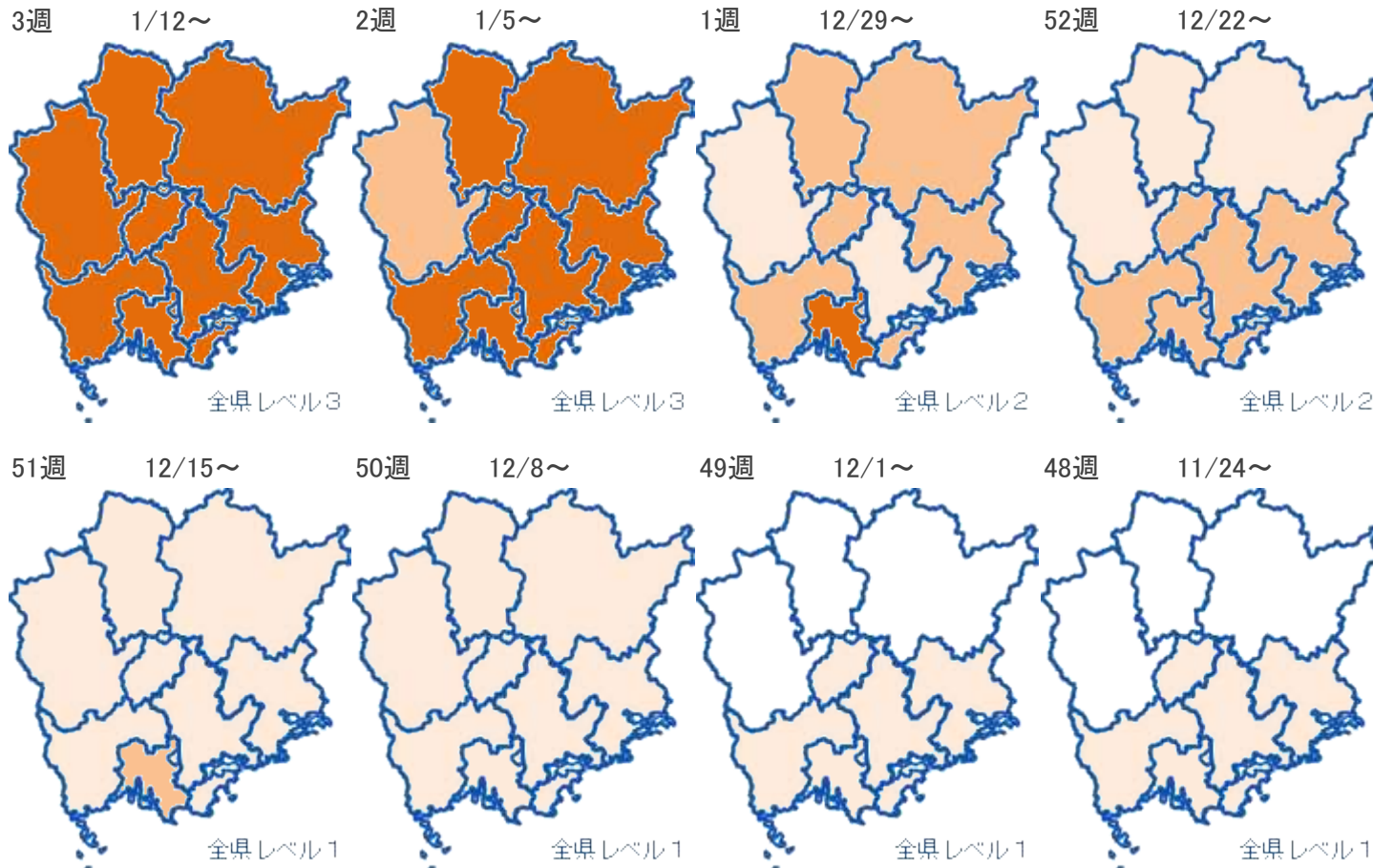
* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2015年 3週

2015年1月21日

12:03:30



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。